

「施工管理・実務能力のスキルアップ」講座

—監督職員に求められるスキルポイントを解説—

監督職員は、地域住民の生活の基盤である道路、河川、上下水道などのインフラ整備、維持管理、防災対策など、幅広く重要な業務を担当します。その中でもインフラ設備の施工管理には、品質、コスト、工程、安全、環境、法令遵守など、多岐にわたる幅広い管理が求められます。それに加えて、昨今は監督業務に必要とされる知識が多様化・高度化しており、監督業務を円滑に進めるためには、継続的な知識の習得が重要となっています。

本講座は、監督職員に求められる施工管理の基礎知識から事業を円滑に進めるためのスキルを習得していただき、業務を円滑に進めて地域の生活基盤の構築に貢献することを目的としています。

是非、下記の講座内容を参考に、「施工管理・実務能力のスキルアップ」講座の開催をご検討いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

【当講座の主な内容(参考)】

§ 1 インフラ構造物の基本

§ 2 監督職員に求められる施工管理（五大管理）のポイント

- ・品質管理、コスト管理、工程管理、安全管理、環境管理

§ 3 監督職員に求められる実務能力のポイント

- ・専門知識、コミュニケーション、問題解決、危機管理、法令遵守

§ 4 事例紹介

- ・建設工事に関する裁判事例、施工中の事故事例など

- ◇ 研修方法については、専門技術士が現地に出向く集合研修、遠方の方にもご利用いただけるリモート研修のいずれにも対応いたします。
- ◇ 内容と費用については、ご相談に応じます。対面とリモートの費用は同額ですが、対面の場合は、別途実費交通費を申し受けます。また、会場および必要な設備は、貴団体にてご準備をお願いいたします。



公益社団法人大阪技術振興協会

〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号

大阪科学技術センタービル504号室

電話：06-6444-4798 FAX：06-6444-4818

Mail：504@otpea.or.jp URL：<https://www.otpea.or.jp>